別紙４

事　業　内　容

※別紙４は全体で10～15枚程度としてください。

記入用の枠の大きさは必要に応じて変更してください。必要に応じてグラフ、図表等を用いていただいて構いません。過度に文字サイズや行間を変更しないでください（基本はMS明朝１２ポイント、行間デフォルト値（１行））

１　自社変革への背景とこれまでの取り組み　　※ １ は合計で２ページ以内

・自社の沿革（申請内容に関連する内容のみ）

・自社既存製品のシェア、成長率、競合他社の状況

・川下企業が抱える課題やニーズ

・市場ニーズの変化 （例：デジタル化）

・法律や制度改正　 （例：インボイス・電子帳簿保存法）

・業界の動向　　　 （例：リードタイムの短縮化を求められている）

・技術以外の課題 （例：採用難、人材育成、事業承継、働き方改革）

２　自社変革内容

２（１）自社変革の目標

本申請における自社変革の目標を、現状の状況と比較し、数字を用いながら具体的に記入してください。また、自社変革前後での技術等の違いやその新規性・革新性がわかるように、文中に下図の比較表を用いて記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 従来技術 | 自社変革後の技術 |
|  |  |

２（２）自社変革目標達成に向けた課題の設定

自社変革目標の達成に向けた課題を設定し、解決方法・実施方法を記入してください（連携体やアドバイザーがいる場合は、役割分担（誰が担当するのか）についても記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 変革項目１ |  |
| 変革内容 |  |

・変革項目1-1

・実施方法

・担当機関

・○○・・・

|  |  |
| --- | --- |
| 変革項目２ |  |
| 変革内容 |  |

・変革項目2-1

・実施方法

・担当機関

・○○・・・

※項目が足りない場合はコピーして追加してください。

３　自社変革スケジュール及び実施体制図

３（１）自社変革スケジュール

「２（２）自社変革目標達成に向けた課題の設定」に記入した研究項目ごとに研究実施スケジュールを記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　月  変革項目 | 令和5年  〇月 | 令和5年  〇月 | 令和6年  〇月 |  |  |  |
| 変革項目1-1  〇〇の確立 |  |  |  |  |  |  |
| 変革項目1-2  〇〇の選定 |  |  |  |  |  |  |
| 変革項目2-1  〇〇の検証 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※項目が足りない場合は適宜追加してください。

３（２）実施体制図

　①連携体及び自社の変革の実施体制について、各機関の具体的な役割が分かるように図示してください。

|  |
| --- |
| （例示）    　　　　　　アドバイザー（市場ニーズの提供）    　　　　　　　　　 　 市場ニーズの提供・製品評価  　　　　　　　　　　　　　　　共同研究  　　　　　代表者（〇〇株式会社）　　　　　　　　　　　大学・公設試験場等  　　　（変革における課題と解決方法）　　　　　　　　　　（評価試験の実施）  　　　共同研究　　　　　　　　　　課題解決機械発注    　　　　　連携体企業Ａ　　　　　　　Ｂ社（DX･GX化を具現化）  　　　　（試作部材の成形の担当） |

４変革のモデル性

事業の取り組みが県内で先行的なものであり、その効果が県内外に向けモデル的取り組みとして評価されうるものであるか、さらにその取り組みをどのように県内に周知するかなど、他県・他事業者の取り組みと比較するなどして記入してください。

・モデル性について

・地域産業への貢献（雇用面･地域サプライチェーン･人材育成等）について

５　専門用語等の解説

専門用語・略語等についてそれぞれ簡潔に解説してください（異業種や他分野が専門の方にも分かるように記入してください）。

|  |  |
| --- | --- |
| 専門用語・略語 | 解説 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※適宜、行を追加・削除してください。